

# 企画部会（平成22年度第3回）

## 議事録

2010年9月8日（水）開催

|        |             |        |    |          |  |
|--------|-------------|--------|----|----------|--|
| 時間     | 15:00～17:00 |        | 場所 | 地盤工学会会議室 |  |
| 谷部長    |             | 峯田理事   |    |          |  |
| 浅田部員   | ×           | 佐々部員   | ×  | 杉本部員     |  |
| 濱田部員   |             | 堀越部員   | ×  | 和田部員     |  |
| 事務局：戸塚 |             | 事務局：浅野 |    |          |  |

：出席 ×：欠席

### 配布資料

- ・企画部会 平成22年度第2回 議事録 【別紙 1】 pp.1-2
- ・男女共同参画・ダイバーシティに係る委員会の前回委員会報告 【別紙 2】 pp.3-4
- ・平成22年度 女子中高生夏の学校2010開催報告 【別紙 3】 p.5
- ・第45回地盤工学研究発表会男女共同参画特別セッション報告  
セッションメモ 【別紙 4】 pp.6-11
- アンケート結果 【別紙 5】 pp.12-15
- 地盤工学会におけるダイバーシティの実現（会誌原稿案） 【別紙 6】 pp.16-17
- ・内閣府「平成22年度チャレンジ・キャンペーン」についての報告 【別紙 7】 pp.18-20
- ・資格・認定制度の検討 【別紙 8】 pp.21-26
- ・2009 中長期ビジョンのアクションプランの検討 【別紙 9】 pp.27-29
- ・地盤工学会の発展史とアカデミック・ロードマップの検討 【別紙 10】 pp.30-34
- ・平成22年度地盤工学会賞候補の推薦依頼について 【別紙 11】 pp.35-38

### 【議題】

議事録担当者の選出 峯田理事

1. 前回議事録の確認（濱田部員） 【別紙 1】 pp.1-2
  - ・承認された。
2. 男女共同参画関連
  - 1) 男女共同参画・ダイバーシティに係る委員会の前回委員会報告（和田部員） 【別紙 2】 pp.3-4
    - ・企画部によるこれまでの活動報告、松山大会特別セッション、今後の活動予定についての討議がなされた。
    - ・企画部は委員会の情報をもらい意見を上げること、催し物のサポートを行う。
  - 2) 平成22年度 女子中高生夏の学校2010開催報告（杉本部員） 【別紙 3】 p.5
    - ・航空写真立体視、地盤液化実験ボトル、固有振動数のミニ実験を行った。
    - ・地盤工学の認知度が低い印象があり、認知度を高める努力が必要である。
    - ・地盤工学会誌に開催報告を掲載し、活動内容を会員に周知する。
  - 3) 第45回地盤工学研究発表会男女共同参画特別セッション報告（和田部員、谷部長）
    - セッションメモ 【別紙 4】 pp.6-11
    - アンケート結果 【別紙 5】 pp.12-15
    - 地盤工学会におけるダイバーシティの実現（会誌原稿案） 【別紙 6】 pp.16-17
    - ・60名の参加があり、アンケートに対して51名の回答を得た。
    - ・委員会で取り上げるべき内容について、複数回答であることを明記して集計結果の表現を変更する
    - ・会誌原稿案についての意見は、早急に谷部長へ連絡する。
  - 4) 内閣府「平成22年度チャレンジ・キャンペーン」についての報告（戸塚事務局長）

・内閣府への回答内容が報告された。

3. 資格・認定制度の検討（濱田部員）

【別紙 8】pp.21-26

- ・他資格・認証制度に協力するケースが実現の可能性有り、例えば地質調査技師、R C C M等が考えられる。
- ・企業（組織）の認証制度（例えば試験室）の可能性についても検討する。
- ・最終答申を意識した取りまとめを行い、事前（年内）に理事会へ報告する。

4. 2009 中長期ビジョンのアクションプランの検討（峯田理事）

【別紙 9】pp.27-29

- ・企画部で調整するためのアクションプランの表形式を9月の理事会に提案し、10月の運営連絡会議までに各部の意見をもらう。
- ・その結果を受けて、11月の理事会で、目標の設定を各部に依頼する。

5. 地盤工学会の発展史とアカデミック・ロードマップの検討（谷部長）【別紙 10】pp.30-34

- ・人物史については事業部で検討中。
- ・アカデミック・ロードマップについては、まず準備委員会を設置して、テーマの選定、委員会の構成等の方針を決定してから作成を進める必要がある。
- ・準備委員会をどこの部に設置するかは、3案考えられる。
  - 会長特別委員会として総務部
  - 出版事業と捉えて事業部
  - 企画部

6. 平成 22 年度地盤工学会賞候補の推薦依頼について（谷部長）

【別紙 11】pp.35-38

- ・企画部は研究委員会を持っていないので、候補の推薦はない。

7. 次回開催日の確認

- ・平成 22 年 11 月 10 日（水）15：00～17：00

8. 次回理事会への提案事項

- ・審議事項：2009 中長期ビジョンのアクションプランの設定に関する審議
- ・報告事項：なし